

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2014.10.25 No. 210 連絡先 FAX 042-555-1911



オスプレイは日本の空を飛ぶな！横田基地に向かいシュプレヒコール



10月19日（日）の第67回横田基地座り込み行動は、横田基地の撤去を求める西多摩の会とオスプレイ反対抗議集会の呼びかけ団体（横田基地問題を考える会、横田基地もいらない市民交流集会実行委員会、第2次新横田基地公害訴訟原告団、第9次横田基地公害訴訟原告団、横田・基地被害をなくす会）が合流して行われました。

これは、10月18日（土）にオスプレイの離着陸訓練が東富士・北富士演習場で実施されることになっていたのので、10月5日（日）の抗議集会のあとで決めました。

18日当日、東富士の「住民の会」からは、「12時より監視活動を開始したが、14時頃『米軍の運用上の理由により本日の訓練は中止』の連絡が入った」と報告がありました。

19日、和歌山県は南海トラフ巨大地震の津波被害を想定した防災訓練を行い、オスプレイが2機参加しました。オスプレイが自治体主催の防災訓練に参加するのは全国で初めてです。

Xバンドレーダーは横田を經由 小松基地へ そして米軍経ヶ岬通信所へ

10月21日、TPY-2 レーダー（呼称：Xバンドレーダー）が展開先の京都府京丹後市の米軍経ヶ岬通信所に搬入されました。これは、弾道ミサイルの発射を探知し、どこに向かうのかを監視する、米軍の特殊なレーダーです。



20日13時46分、横田基地を大型輸送機 C-17A（HH 05-5148、写真）が離陸しました。これにXバンドレーダーが積まれていたようです。この大型輸送機は石川県の小松基地に到着。午後9時すぎ、パトカーに先導されて大型トラックは、長さ約13メートル、重量約34トンのレーダー本体を載せ、一般道の信号はすべて青信号に切り替え、厳重な警備態勢で京丹後市へ向かったそうです。21日午前4時半ごろ、経ヶ岬通信所に運び込まれました。経ヶ岬通信所は近畿地方唯一の米軍基地。Xバンドレーダーの配備は青森県つがる市の車力通信所（2006年6月配備）に続き2カ所目。探知距離は、およそ4,600kmともいわれ、日本海を2基で監視します。

在日米軍は22日、米軍経ヶ岬通信所開設に伴う米陸軍第14ミサイル防衛中隊の発足式を行いました。オルブライト司令官以下、軍人・軍属約160人が任務に就くとされます。

21日未明、現地では早朝から市民団体などによる抗議宣伝が行われ、同日夕、京都府庁正門前では緊急の抗議宣伝が行なわれ、「京都に米軍基地はいらないぞー」と唱和を繰り返しました。10月4日には、現地の京丹後市宇川で「丹後に米軍基地いりません 10・4 京都府民大集会」が開かれ1400人が参加しました。（Xバンドレーダー→）



ヤマサクラ67: 日米共同方面隊指揮所演習 陸自朝霞駐屯地で実施 (No. 210 の裏面)



11月下旬から12月上旬まで、日米共同演習が朝霞駐屯地等で実施されます。

練馬平和委員会からの情報です。

【なんと、9月18日付で、日米共同演習実施のお知らせが、陸上自衛隊から、朝霞駐屯地周辺の皆様へ配られたそうです。駐屯地周辺の状況については、日米共同演習が近づく

と準備訓練のため米軍が朝霞駐屯地にいるときは、真っ昼間から米軍を守るためゲートを締切ります。また、米軍などが使用するテント周辺には、二重三重の鉄のゲートを作っています。】

(ゲートの写真: 左「東部方面隊総監部」、右「陸上自衛隊朝霞駐屯地」の看板。)

NPJ通信のホームページ (<http://www.news-pj.net/news/9559>) に、住民にとっても切実な記事《練馬自衛隊基地ウォッチング 日米軍事演習の最大の敵は「汚物」坂本茂》が掲載されています。

11月8日～19日 日米4万名規模で日米共同統合演習(実動演習)が…

10月21日、統合幕僚監部のお知らせによると、自衛隊と米軍は、「武力攻撃事態における島しょ侵攻対処に係る自衛隊の統合運用要領及び米軍との共同対処要領を演練し、その能力の維持・向上を図る」目的で、11月8日(土)～19日(水)に日米共同統合演習(実動演習)を実施します。実施場所は「我が国周辺海空域、自衛隊・米軍基地等」ということです。

統裁官は、自衛隊: 統合幕僚長 海将 河野克俊、米軍: 在日米軍司令官 中将サルヴァトーレ・A・アンジェレラ。演練項目は、水陸両用作戦、陸上・海上・航空作戦、統合後方補給。

参加規模、自衛隊: 人員約30,700名、艦艇約25隻、航空機約260機。米軍: 人員約10,000名。横田基地で実施する訓練について…

○共同統合輸送 11月3日(月)から7日(金)まで 米軍の輸送機で、陸上及び航空自衛隊の装備品等を輸送するもの。 ○米軍使用機 C-17×1機 期間中の離着陸は合計5回程度。11月3日から5日は、1日1往復、11月6日は、1日2往復、11月7日は予備日

○訓練時の基地周辺への配慮事項 ・大幅な飛行回数の増加及び騒音が大幅に増加しないよう、地元への影響に配慮しつつ実施します。 ・夜間・早朝の輸送機の離発着は計画せず、地元への影響に配慮しつつ実施します。 ・車両等の移動の際には渋滞にも十分に留意します。

演習の一環として横田基地で米軍が単独で実施する訓練について…

○物資投下訓練を、11月18日(火)、19日(水)、予備日として20日の日程で行う。

福生市誘導灯付近 2014年度前期の飛行機騒音回数 5,900回超える

2013年度(2013年4月～2014年3月)の福生市誘導灯付近の飛行機騒音回数は、11,137回で2012年度の8076回より3061回も多く、ここ10年で最多でした。しかも、2014年度前半(2014年4月～9月)は、5,903回で、昨年同期の5,235回より668回も騒音が増えています。

昨年も、19時過ぎから22時近くまでの夜間の飛行が多く、不快でしたが、今年も多い。

オスプレイ来るな!の抗議集会に都心から参加された方が、身近に聞く轟音にびっくりしていました。周辺に住む私たちは、慣れっこになったり、あきらめたりしないで、声を出していきたいものです。うるさいと感じたら、市役所に「抗議して欲しい」と電話してみましよう。